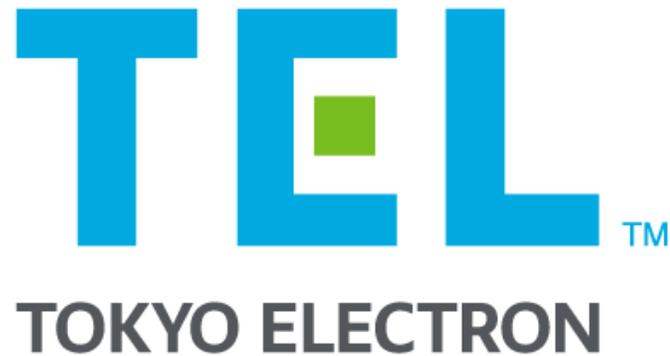


第61期 定時株主総会



2024年6月18日

第61期 業績報告

連結損益計算書

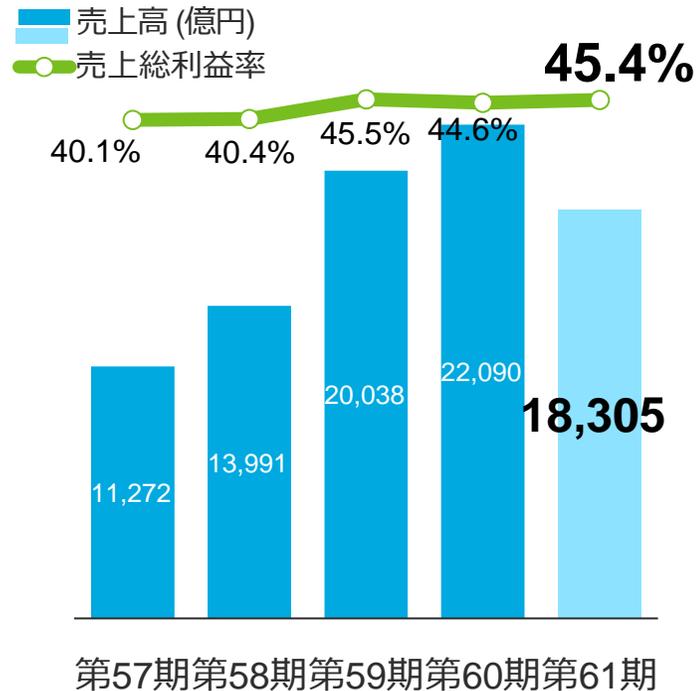
(億円)

	第60期 (%)		第61期 (%)		増減
売上高	22,090	100.0	18,305	100.0	△3,784
売上総利益	9,844	44.6	8,302	45.4	△1,541
営業利益	6,177	28.0	4,562	24.9	△1,614
経常利益	6,251	28.3	4,631	25.3	△1,620
税引前利益	6,248	28.3	4,734	25.9	△1,514
親会社株主に帰属する当期純利益	4,715	21.3	3,639	19.9	△1,076

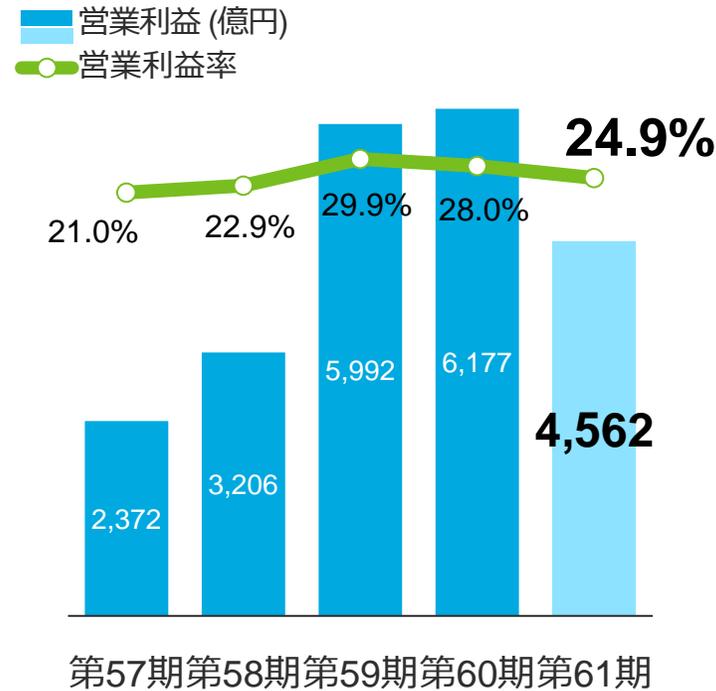
業績は売上、利益ともに期初の計画を上回って着地

5年間の業績推移

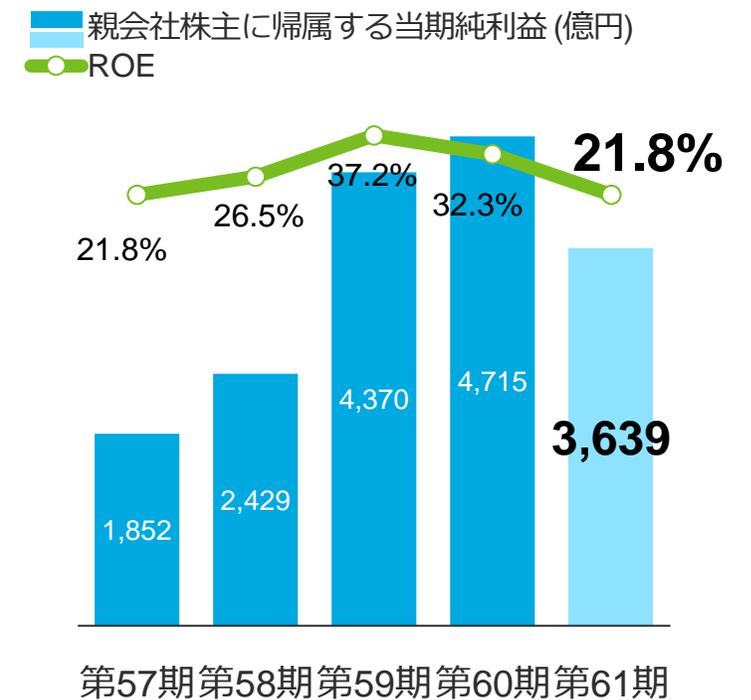
売上高と売上総利益率



営業利益と営業利益率

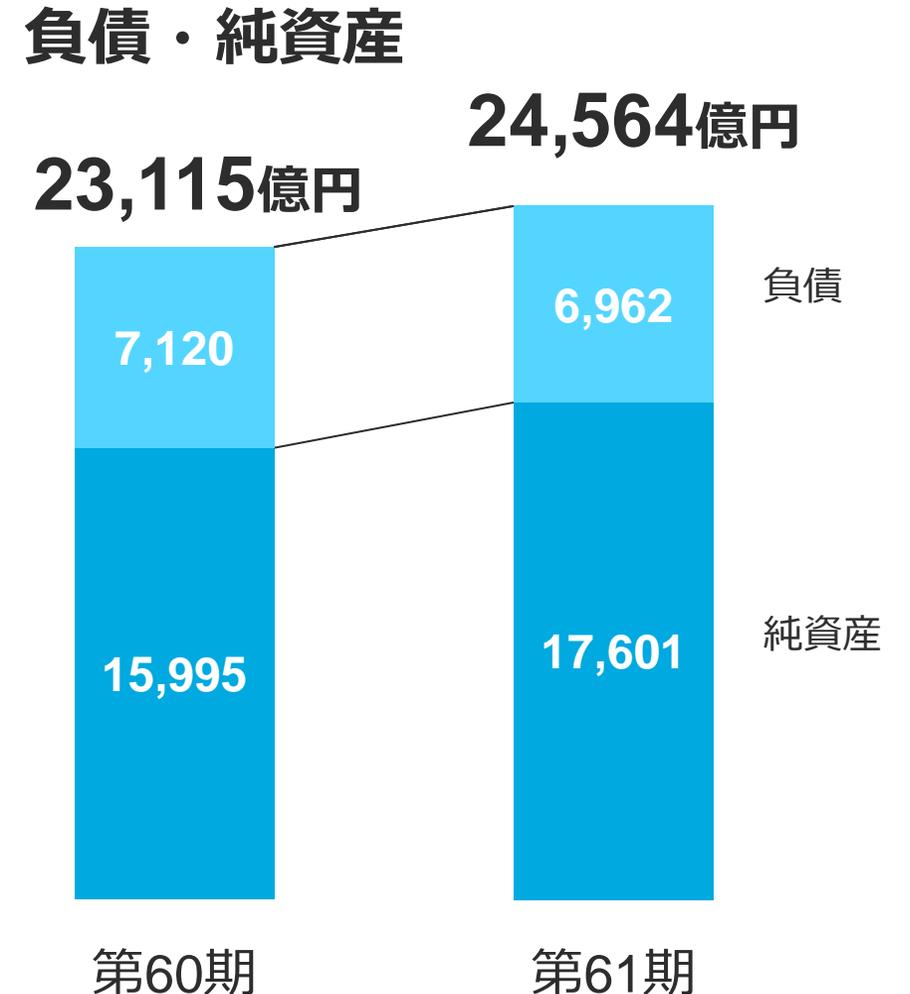
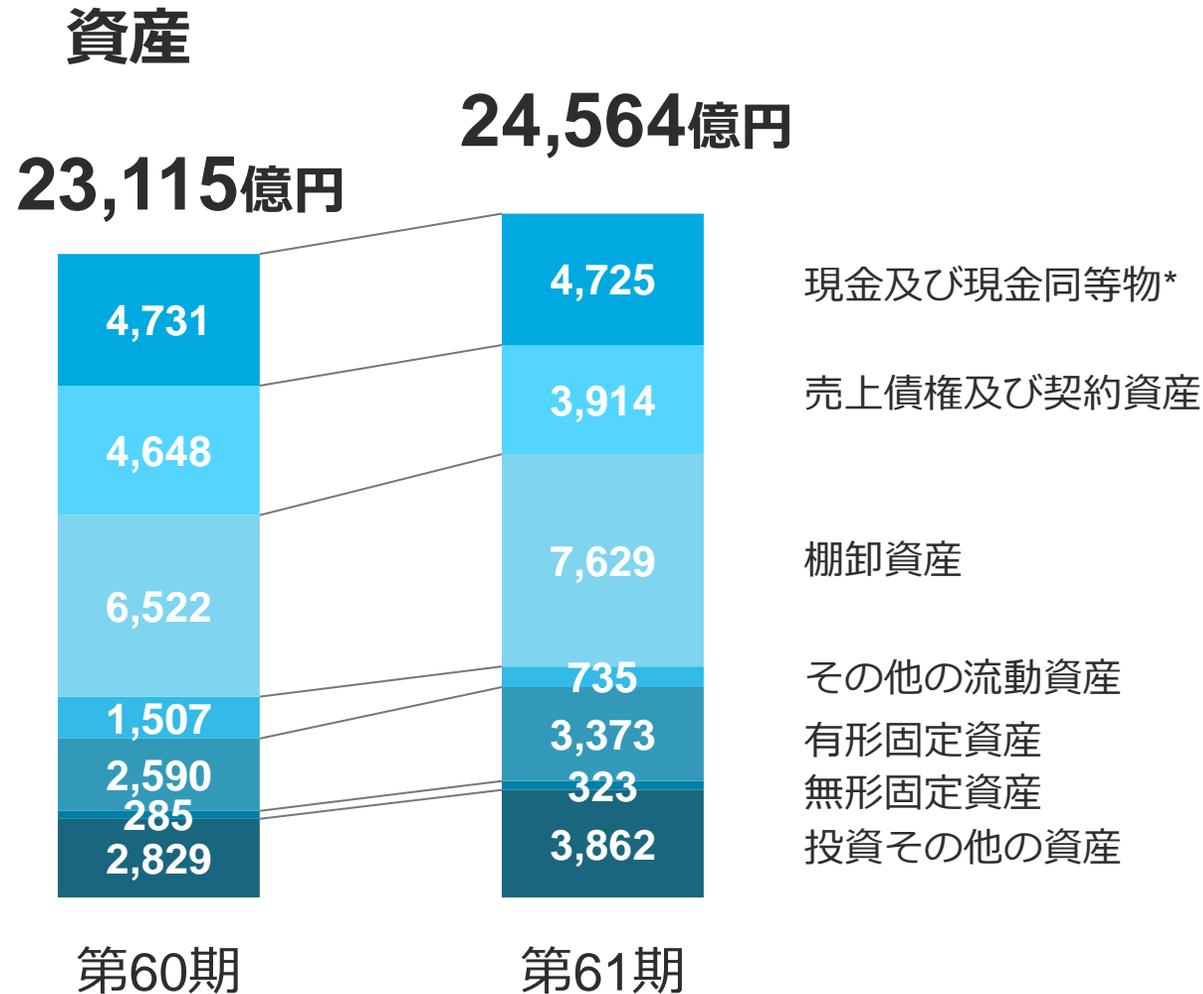


親会社株主に帰属する当期純利益とROE



**売上総利益率は高水準を確保
過去最高となる2,028億円の研究開発投資を実施**

連結貸借対照表



*現金及び現金同等物：現預金＋短期投資等（貸借対照表上の表示は有価証券）

単独財務諸表の概要

■ 損益計算書

(億円)

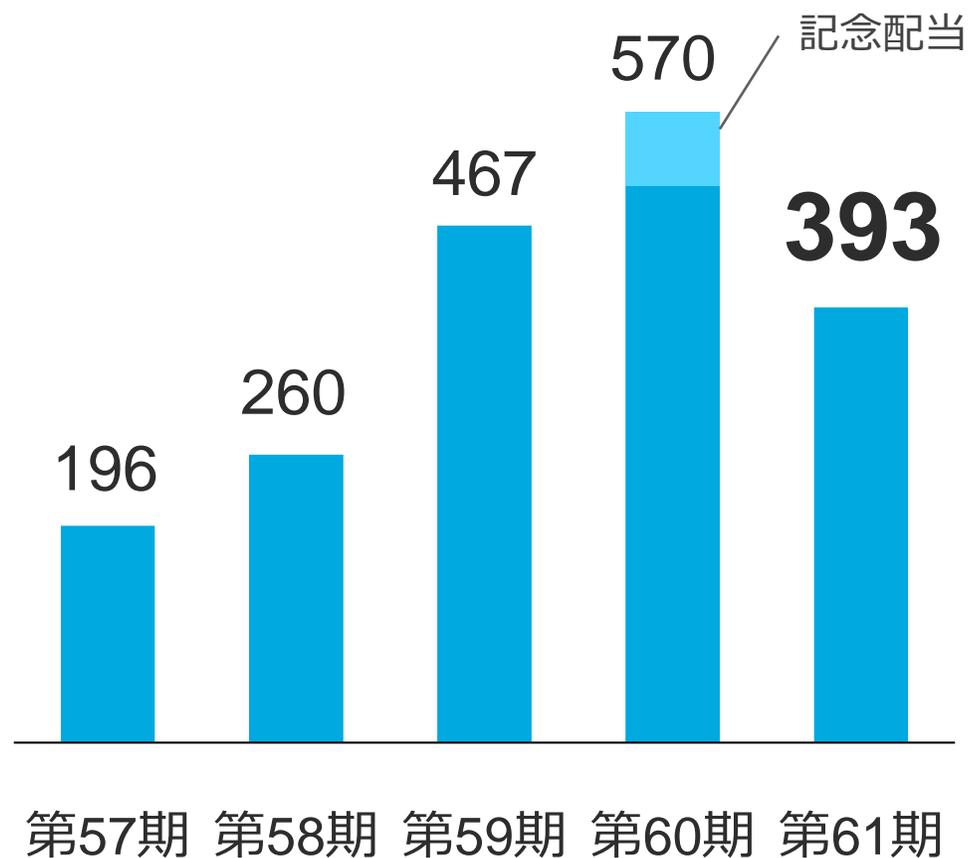
	第60期		第61期		増減
		(%)		(%)	
売上高	20,205	100.0	16,252	100.0	△3,952
営業利益	3,799	18.8	4,017	24.7	+217
経常利益	5,857	29.0	4,413	27.2	△1,443
税引前利益	5,854	29.0	4,413	27.2	△1,441
当期純利益	4,845	24.0	3,401	20.9	△1,443

■ 貸借対照表

	第60期		第61期		増減
		(%)		(%)	
資産合計	17,280	100.0	18,608	100.0	+1,327
負債合計	6,280	36.3	6,614	35.5	+334
純資産合計	10,999	63.7	11,993	64.5	+993
負債・純資産合計	17,280	100.0	18,608	100.0	+1,327

第61期 配当金

【1株当たり配当金（円）】

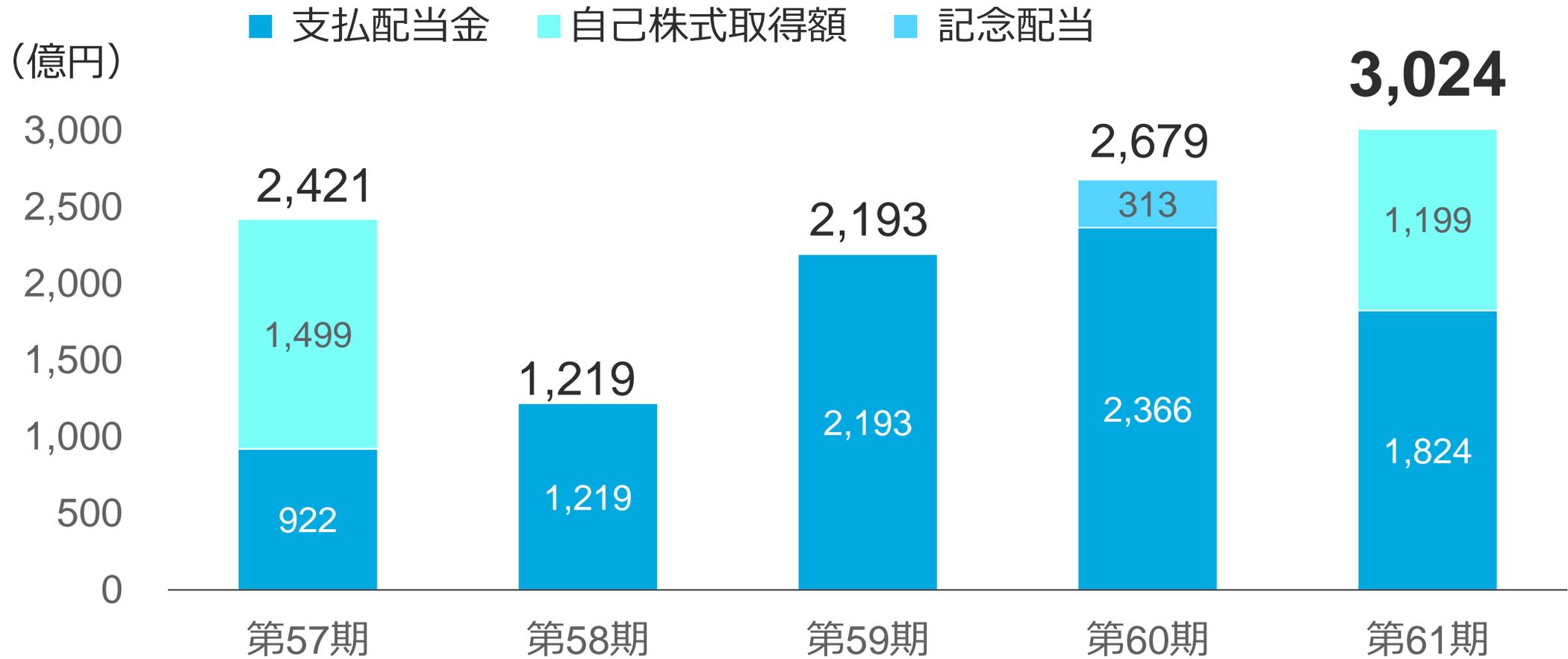


中間	期末	年間
148円	245円	393円

配当総額	連結配当性向
1,824億円	50.1%

（注記）第57期～第60期の1株当たり配当額は、第57期の期首に株式分割がおこなわれたと仮定した金額を記載しています。

第61期 総還元額



第62期 業績見通し

足元の事業環境

- **生成AIの普及に伴うAIサーバー需要の拡大**
- **PCおよびスマートフォン需要の回復**
 - AI機能の搭載
 - コロナ期に購入した製品の買い替え
 - 企業のIT投資の回復
- **半導体の在庫調整は進捗**
- **中国における設備投資は引き続き堅調**

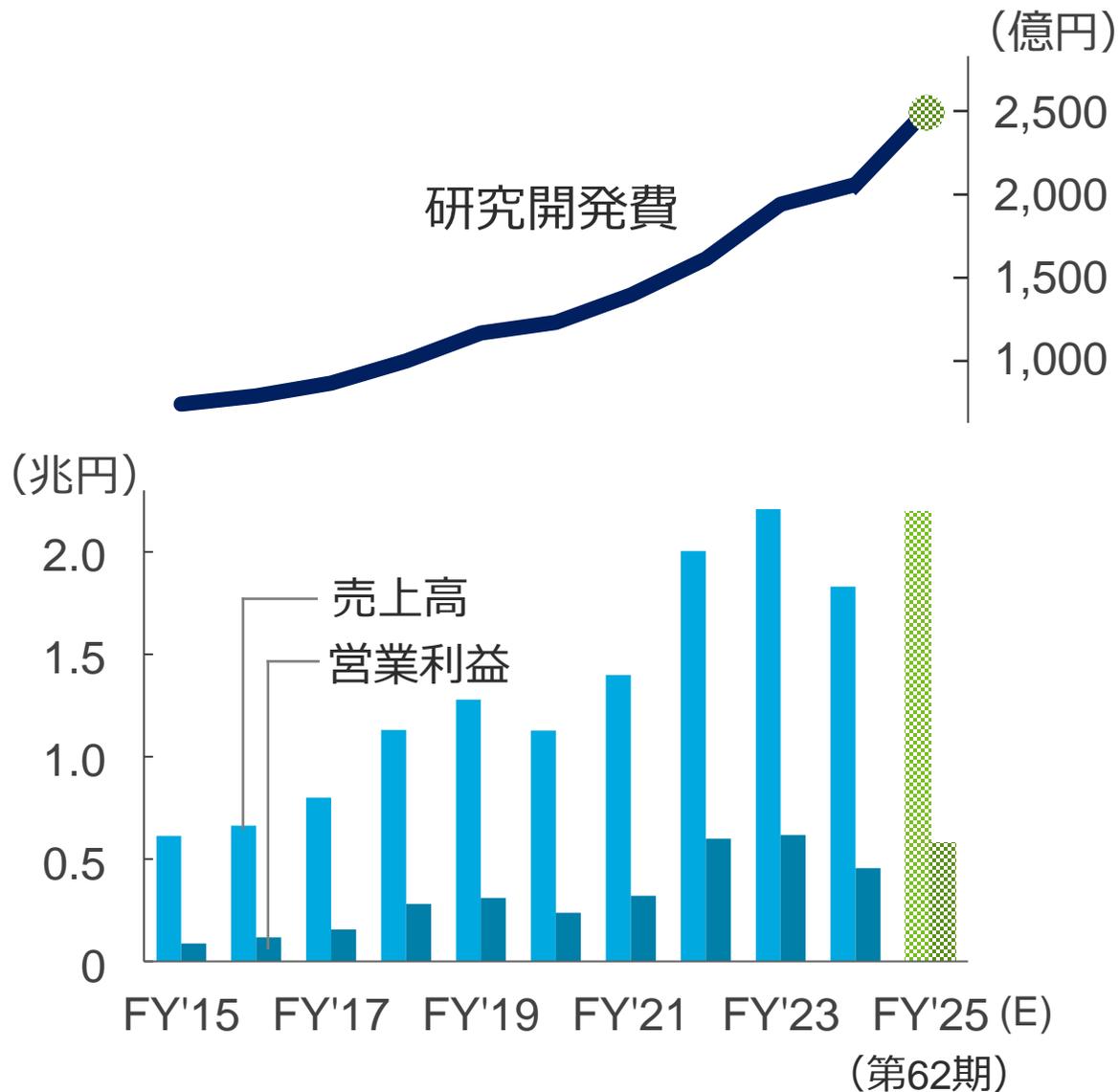
第62期 連結業績見通し

(億円)

	上期	下期	通期
売上高	10,000	12,000	22,000
営業利益	2,430 24.3%	3,390 28.3%	5,820 26.5%
経常利益	2,440	3,400	5,840
税引前利益	2,440	3,400	5,840
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,850	2,600	4,450

売上高は過去最高水準に回復

継続的な研究開発投資



研究開発投資
2,500億円
(第62期)

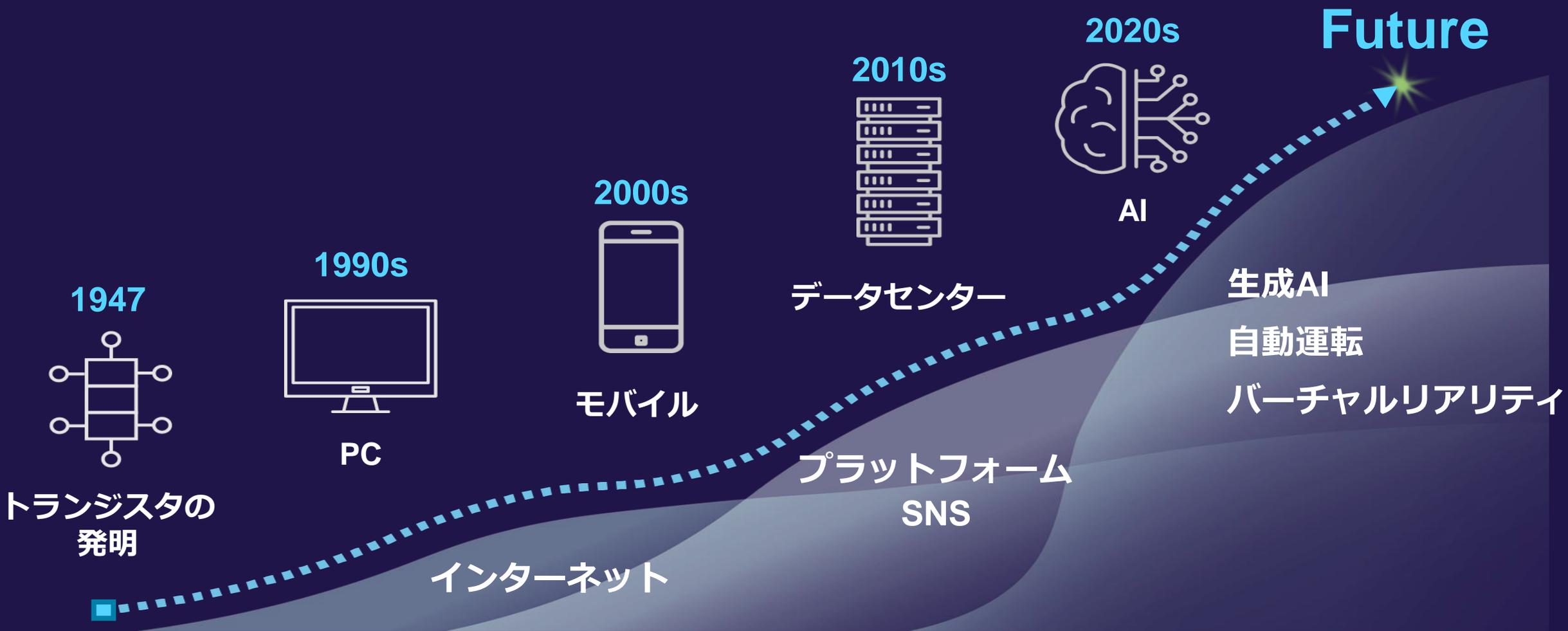
将来の成長ポテンシャルを
最大限取り込む

中長期的な利益と継続的な 企業価値の向上を目指して

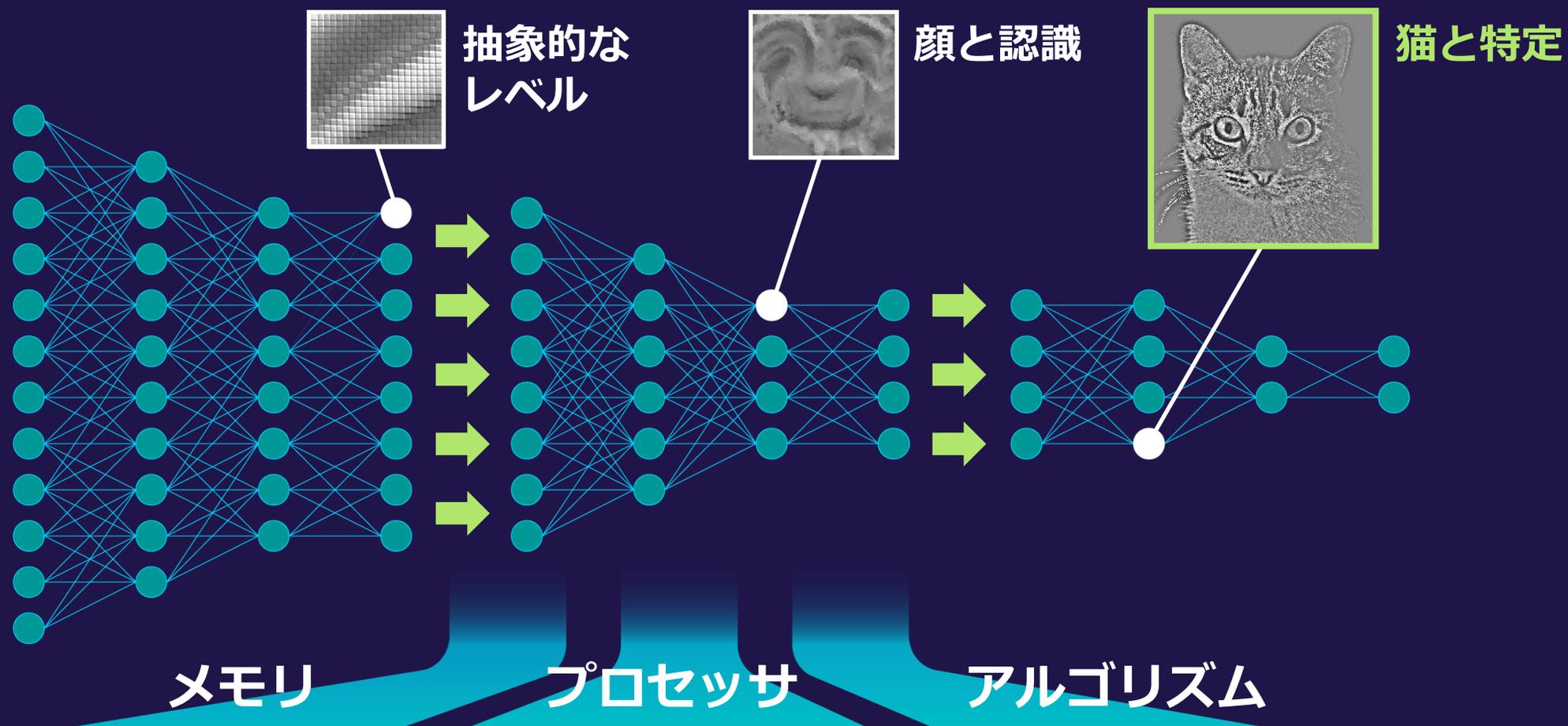
1. 事業環境
2. 中期経営計画
3. さらに企業価値向上を目指して
4. 株主の皆さまへの還元

1. 事業環境

ICT産業の過去・現在・未来



半導体の進化がアプリケーションの進化を加速



膨大なデータを何度も演算処理し、猫と特定する

次の時代のテクノロジードライバー

生成AI



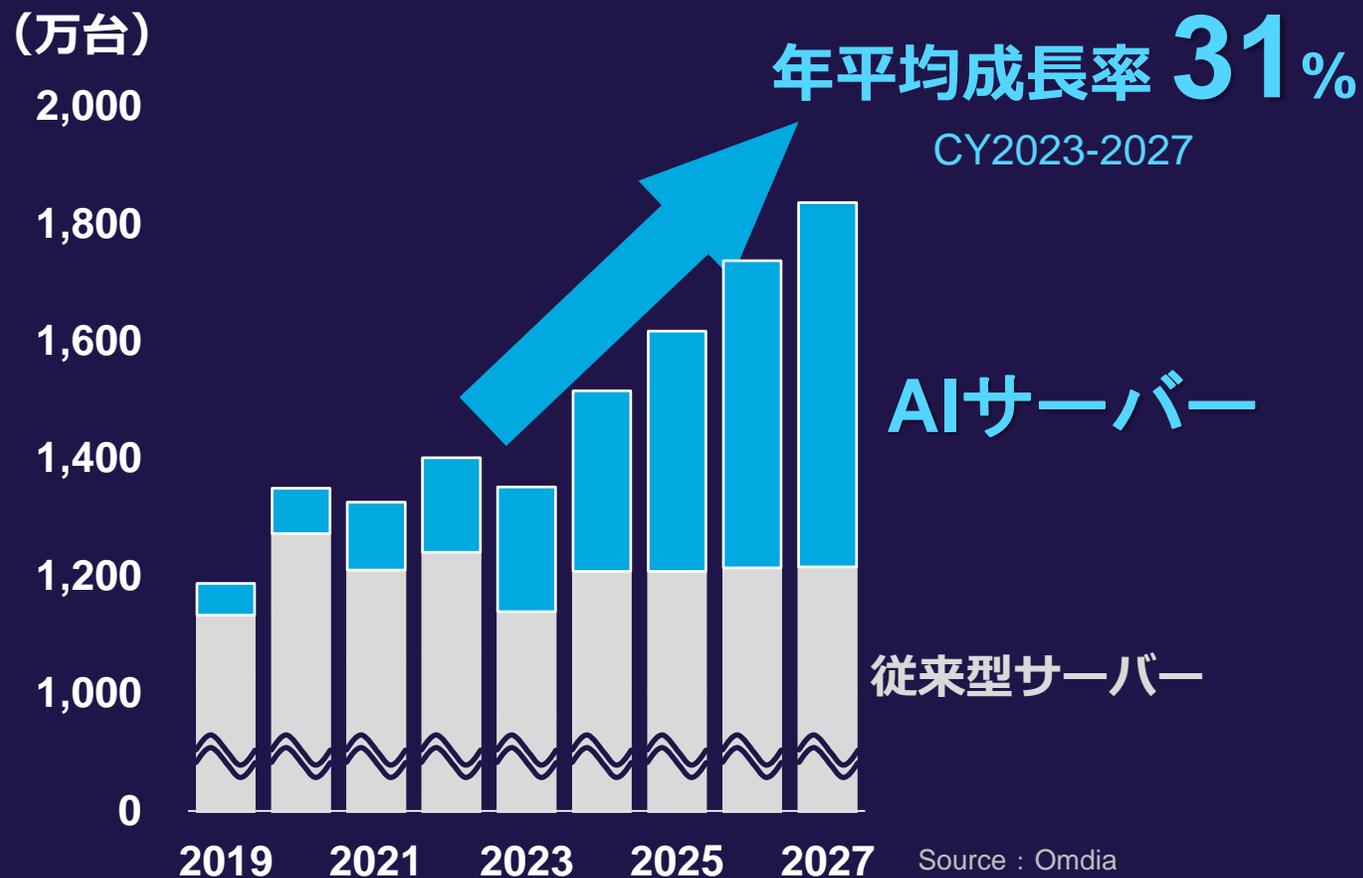
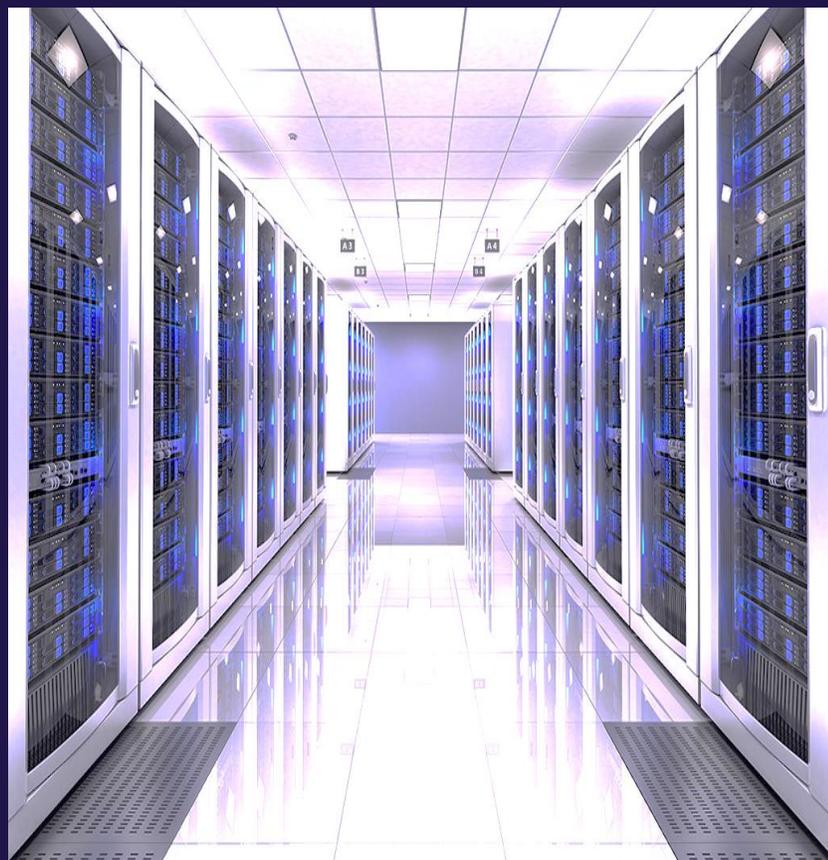
自動運転



バーチャルリアリティ



サーバー出荷台数推移



2027年までにAIサーバーは約2,000万台増加の見通し

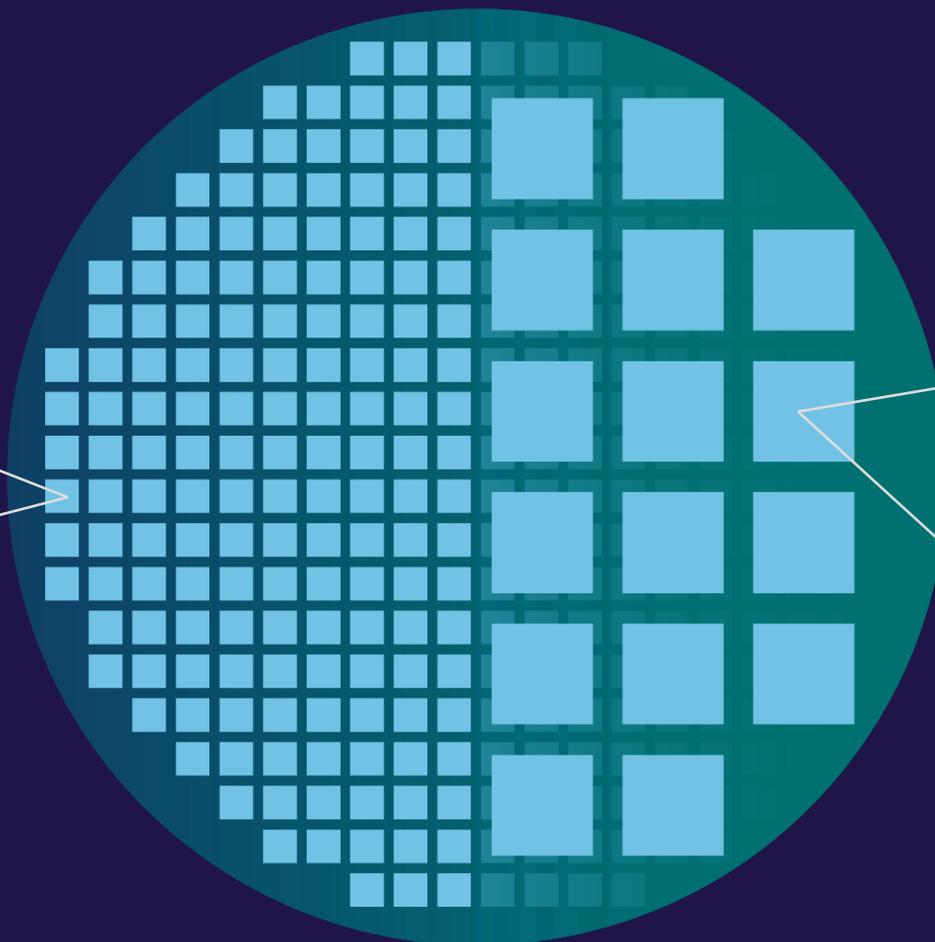
AIサーバーに不可欠な最先端半導体



スマートフォン

160億
トランジスタ

チップサイズ
~100mm²



AIサーバー

800億
トランジスタ

チップサイズ
~800mm²

Source: Omdia 4nm node

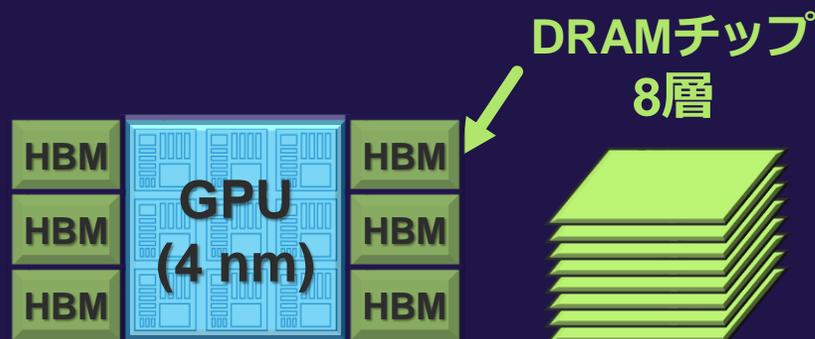
AIサーバーに搭載されるデバイスは急速に進化

当社推定

4 nm世代

トランジスタ **800**億個

HBM **141**ギガバイト

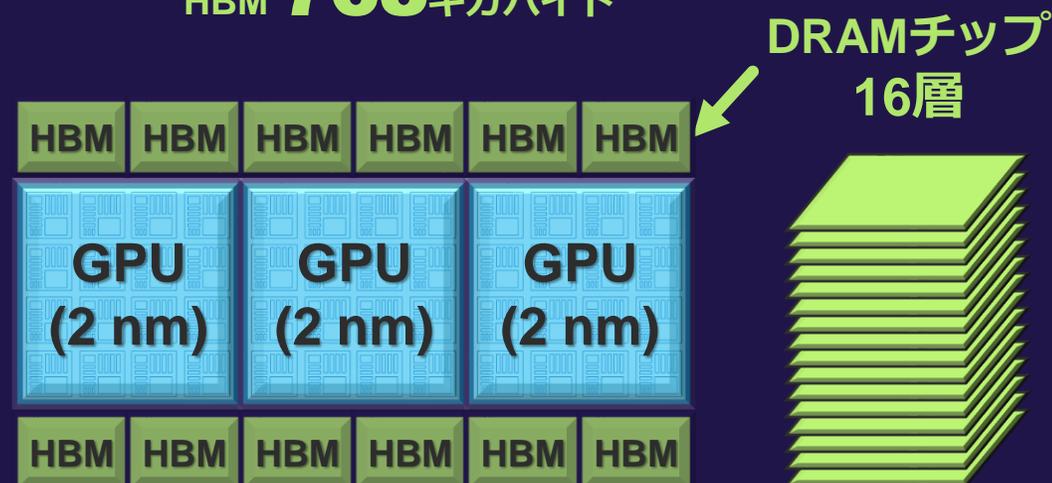


GPU : Graphic Processing Unit
HBM : High Bandwidth Memory

2 nm世代

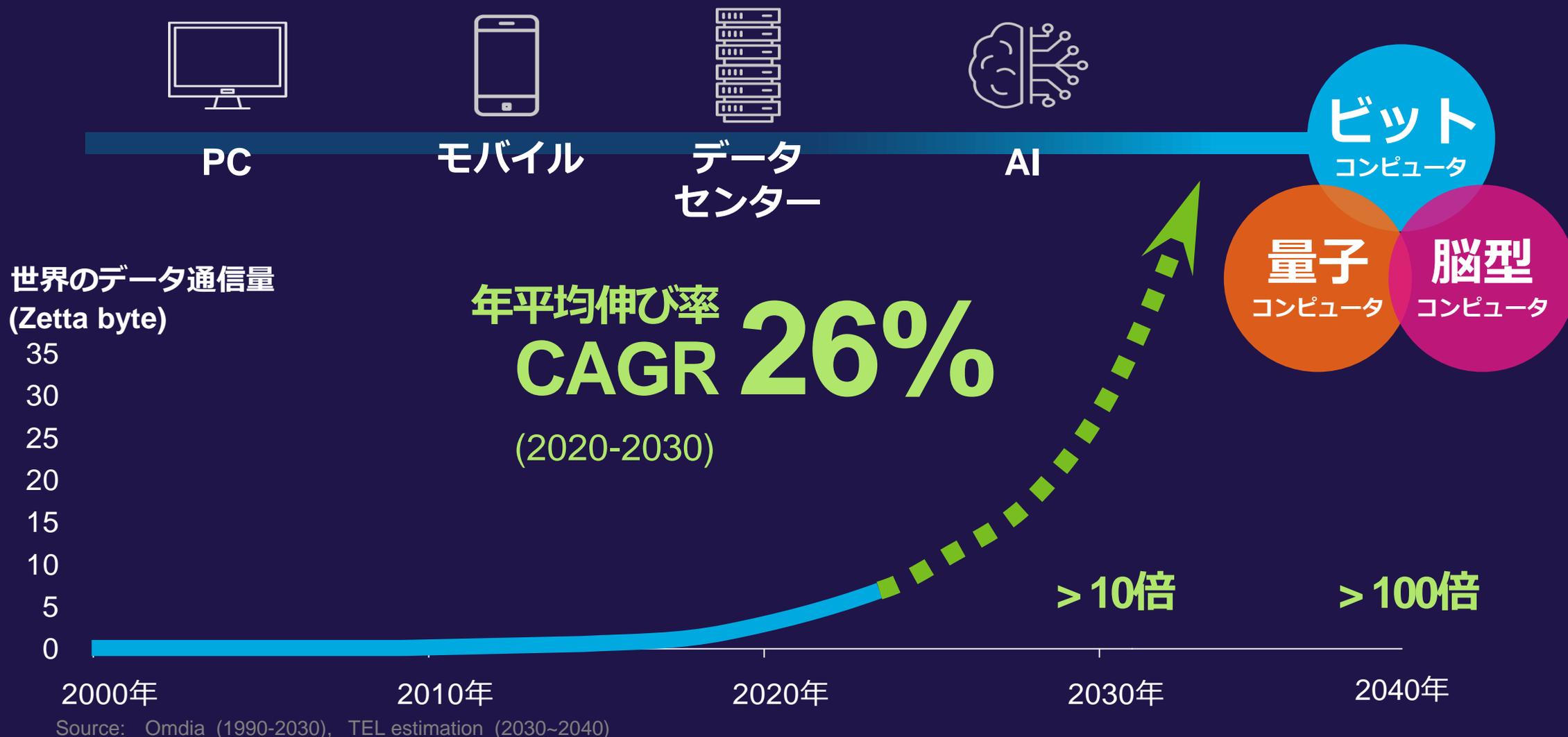
トランジスタ **~4,800**億個

HBM **768**ギガバイト

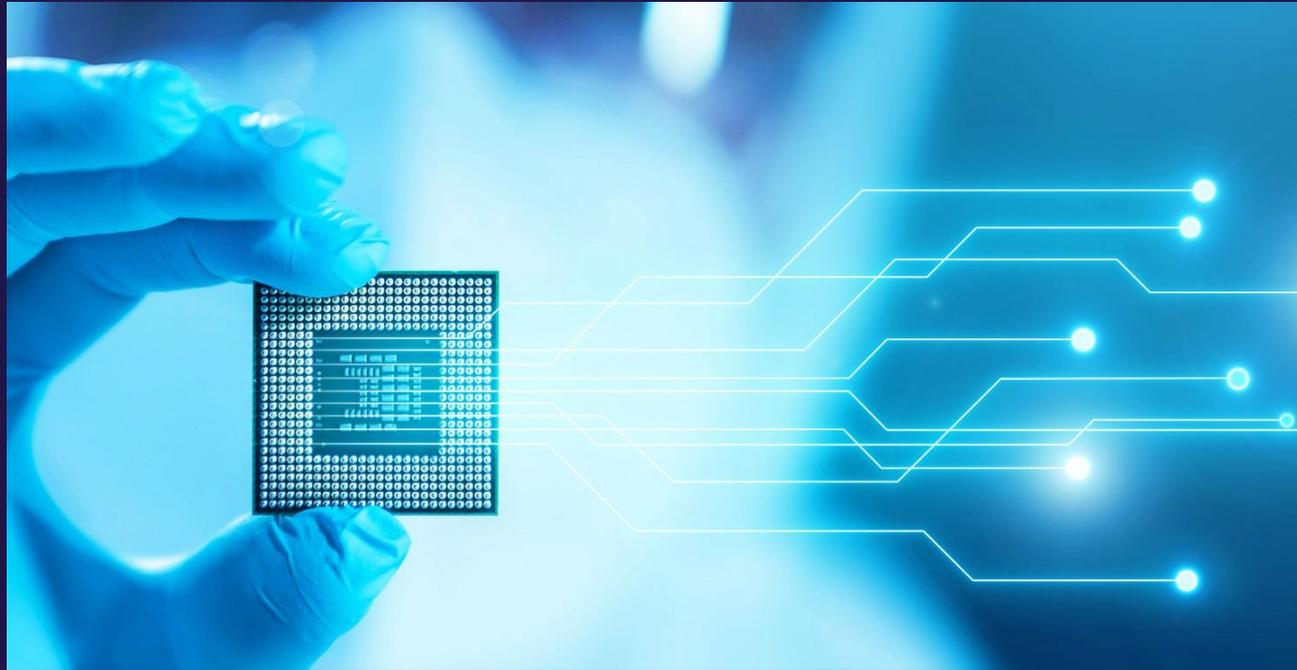


トランジスタの微細化・集積化、メモリの大容量化が進む

ビッグデータ時代は未だ萌芽期

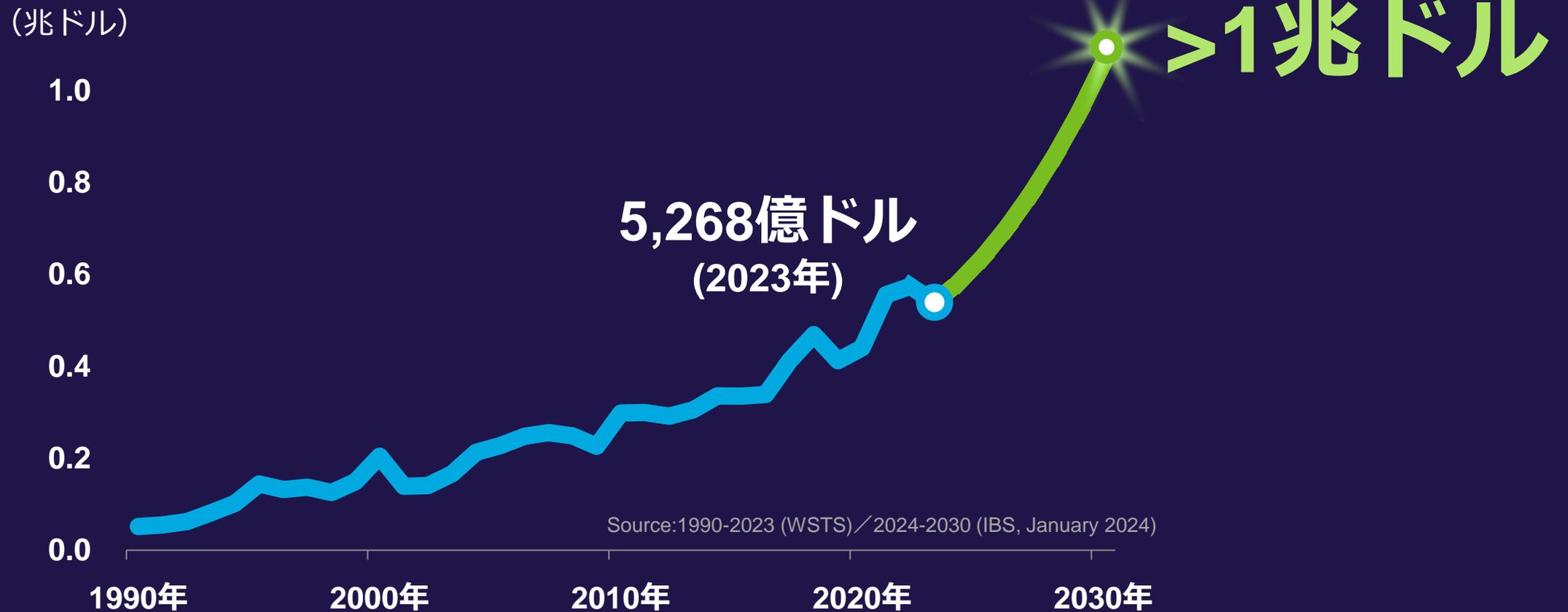


半導体の技術革新は止まらない



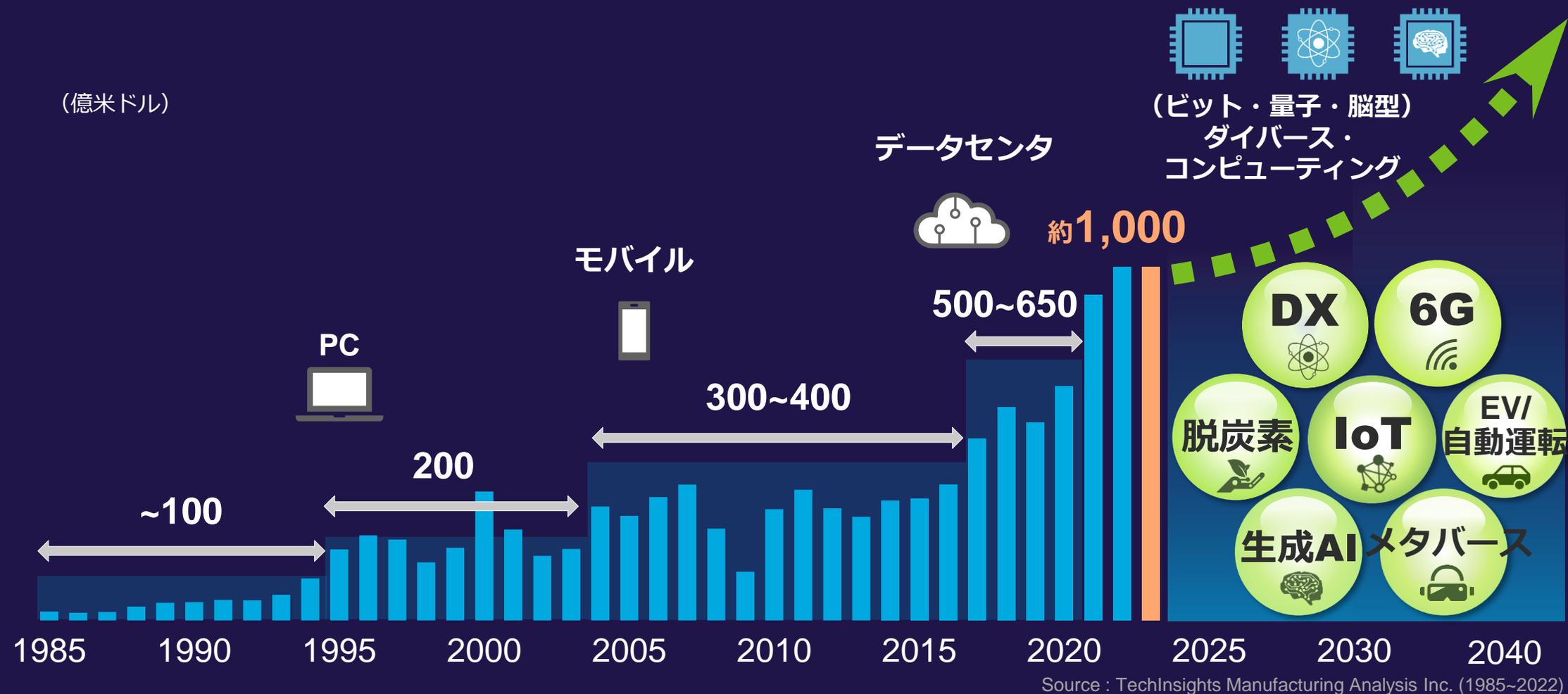
高速・大容量・高信頼性・低消費電力を追求

半導体市場の展望



76年かけて出来上がった現在の市場規模のおよそ倍に成長

半導体前工程における製造装置市場



製造装置市場は一段と成長

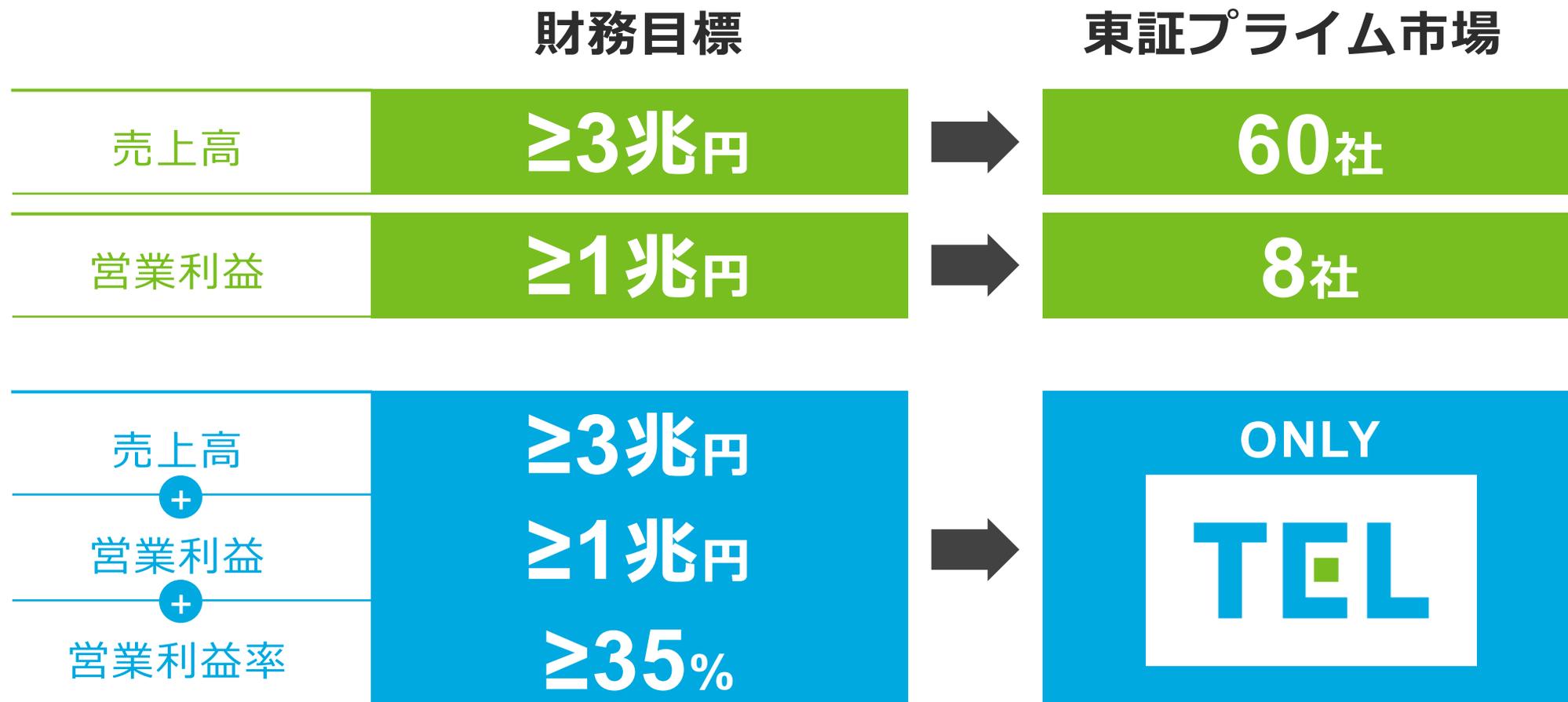
2. 中期経営計画

中期経営計画 財務目標（2022年6月発表）

財務目標（~2027年3月期）	
売上高	≥ 3兆円
営業利益率	≥ 35%
ROE	≥ 30%

東証プライム市場で唯一無二の存在に

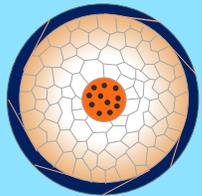
2024年6月14日時点



驚くべき半導体の微細化レベル

20,000分の1

毛髪の直径



0.1ミリメートル

煙の粒子



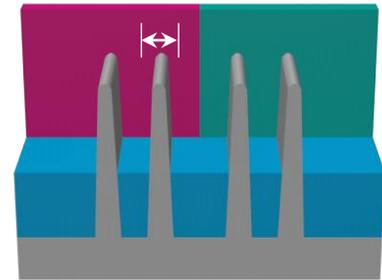
100ナノメートル

ウイルス



14ナノメートル

最先端半導体
加工寸法



約5ナノメートル

1ナノメートル = 10億分の1メートル

半導体の加工技術は究極の領域へ

TELの強みを活かす

Only
one

成膜



塗布現像



エッチング



洗浄

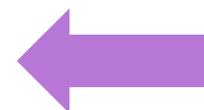


4連続工程に装置をもつ世界唯一のメーカー

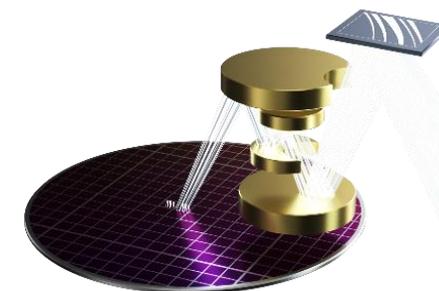
TELの強みを活かす

Share
100%

塗布現像



EUV露光



EUV: Extreme Ultraviolet
極端紫外線

EUV露光用 塗布現像装置シェア 100%

*当社推定

TELの強みを活かす

*当社推定

塗布現像



洗浄



プラズマエッチング



ガスケミカルエッチング



拡散炉



バッチ成膜



メタル成膜



プローバ



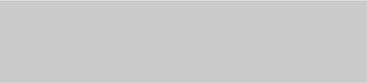
シェア世界 1位、2位の製品群

TELの強みを生かす

WFE業界トップの圧倒的な特許保有数

TEL  **約 23,000件**

A社  約 20,000件

B社  約 8,000件

C社  約 7,000件

D社  約 4,000件

(2024年3月末時点/当社調べ)

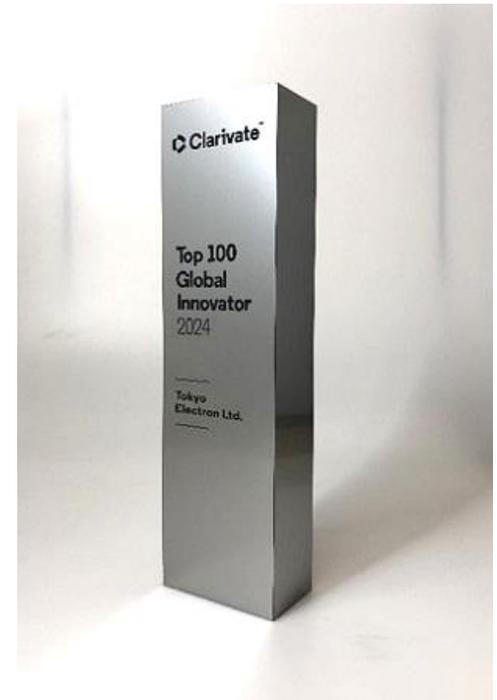


知的財産分野で外部機関より高評価を獲得

- クラリベイト社（旧トムソンロイター社）

Top 100

Global Innovator 2024

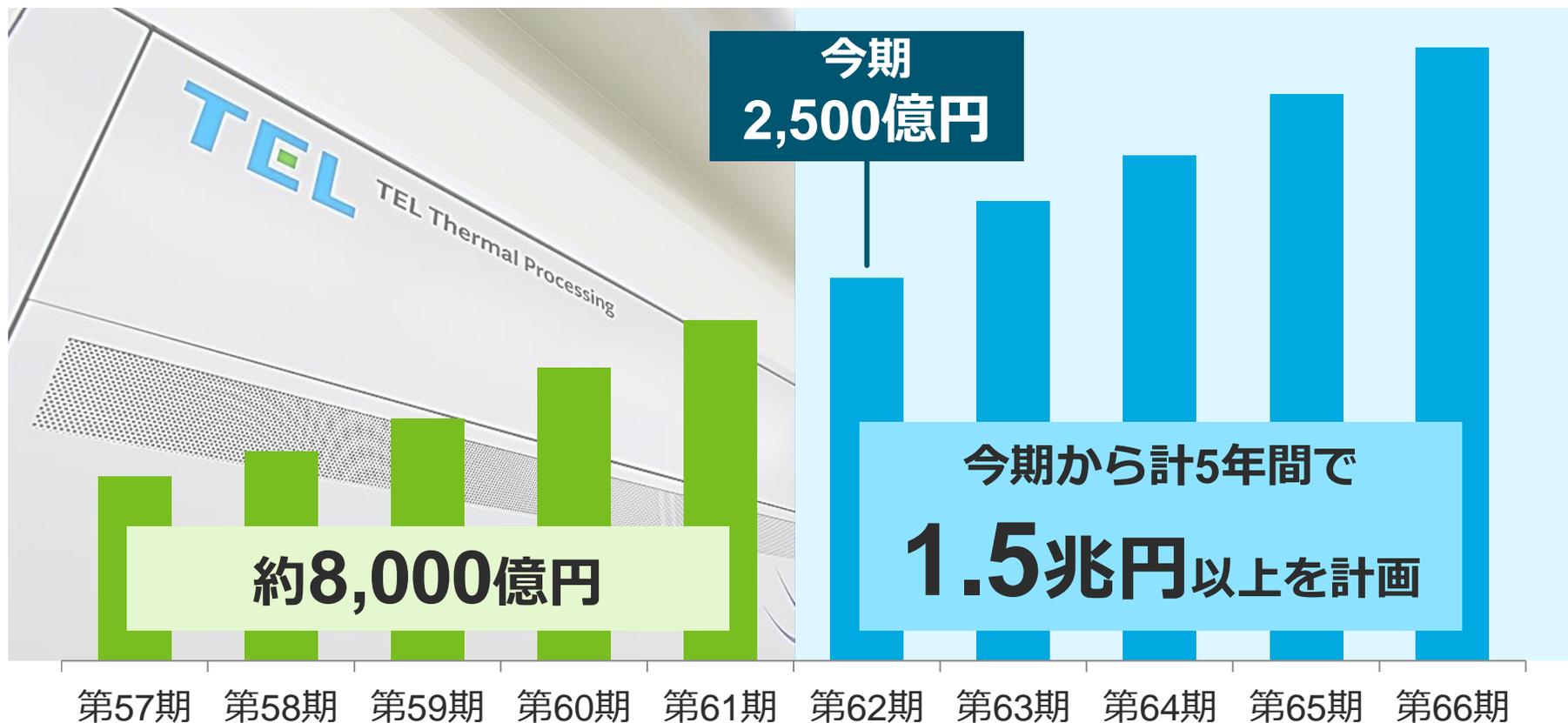


- パテント・リザルト社

半導体製造装置 特許資産規模 世界ランキング

4年連続 1位

研究開発投資



付加価値の高い次世代製品の継続的な創出に向けて
継続した研究開発費を投入

設備投資

山梨 新開発棟

2023年7月 竣工



宮城 新開発棟

2025年春 竣工予定



熊本 新開発棟

2025年夏 竣工予定



岩手 生産・物流センター

2025年秋 竣工予定



**今期過去最大の1,700億円、
第66期までに7,000億円超の設備投資を見込む**

**TELの装置を通らない
半導体は世の中にはない**

**利益は製品・サービスの
価値の大きさを示す尺度**

強みをさらに磨く

3. さらに企業価値向上を目指して

TEL

60[↑]
years

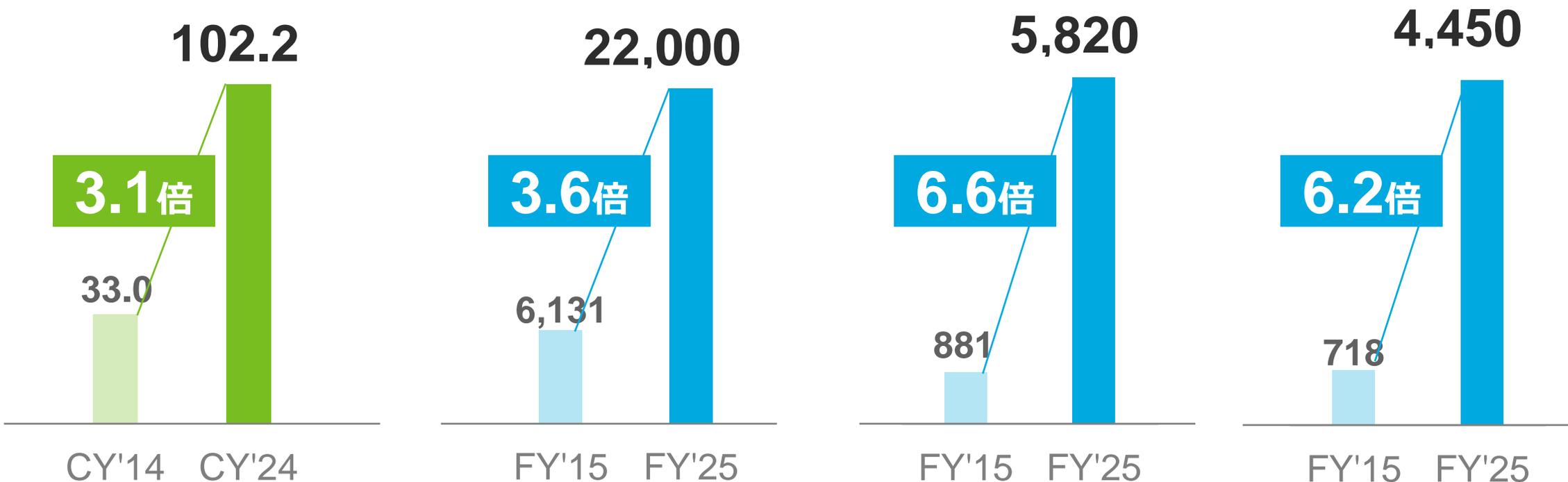
FY'15業績とFY'25業績予想との比較

半導体前工程製造
装置 (WFE) 市場 (\$B)

売上高 (億円)

営業利益 (億円)

親会社株主に帰属する
当期純利益 (億円)



Source : TechInsights Manufacturing
Analysis Inc. (VLSI)

市場成長を大きくアウトパフォーム

TEL時価総額の推移

2014年1月～2024年6月14日

(兆円)



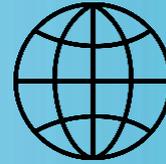
1	トヨタ自動車	49.2兆円
2	三菱UFJフィナンシャル	19.5兆円
3	キーエンス	16.6兆円
4	東京エレクトロン	16.5兆円
5	ソニーグループ	16.3兆円
6	日立製作所	15.9兆円
7	ソフトバンクグループ	14.8兆円
8	三菱商事	13.3兆円
9	日本電信電話 (NTT)	13.3兆円
10	三井住友フィナンシャルグループ	13.2兆円

FY'24の1年間で時価総額は2.5倍に

※ 2023/4/3 7.4 兆円

※ 2024/3/31 18.7 兆円

半導体の 技術革新に貢献する 夢と活力のある会社



Innovation

世の中の持続的な発展を支える
半導体の技術革新を追求



Profitability

付加価値の高い最先端の装置と
技術サービスを継続的に創出



People

社員は価値創出の源泉
ステークホルダーエンゲージメント

TEL is Technology Enabling Life

CSV

Creating Shared Value

企業活動 = 社会的・経済的価値の創出

TSV

TEL's Shared Value

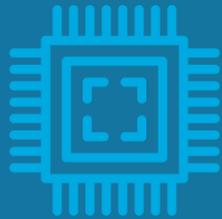
デジタル化と地球環境保全の両立

“半導体の技術革新が不可欠”

E-COMPASS

Environmental Co-Creation by Material, Process and Subcomponent Solutions

半導体



デバイスの高性能化と
低消費電力化

製造装置



装置のプロセス性能と
環境性能の両立

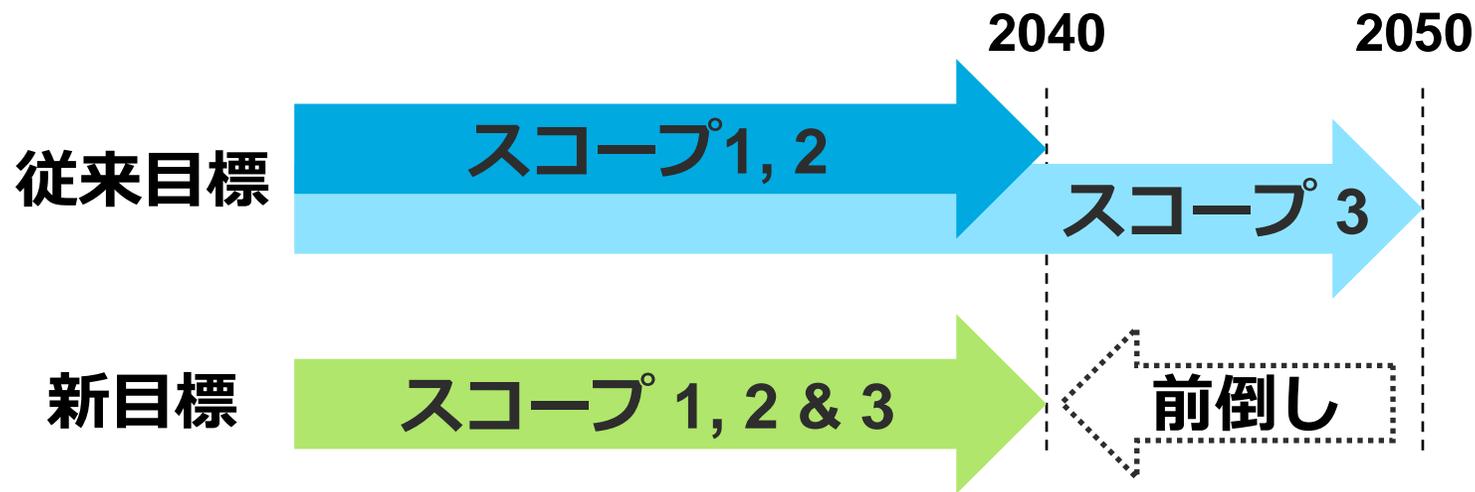
事業活動



事業活動全体における
CO₂排出量削減

**サプライチェーン全体で
半導体の技術革新と環境負荷低減を推進**

Net Zero



- スコープ 1 & 2 : 事業活動における電力などのエネルギー使用による排出
- スコープ 3 : 販売した装置の使用や廃棄、資材の購入や物流などにおける排出

Net zero達成目標を10年前倒し

『SX銘柄2024』に選定

経済産業省 / 株式会社東京証券取引所



SX銘柄2024

Sustainability Transformation

社会のサステナビリティも見据えた企業活動が評価

4. 株主の皆さまへの還元

還元に関する基本的な考え方

**付加価値の高い最先端の装置と
技術サービスを継続的に創出**



**短中長期の利益を同時に志向
持続的な企業価値の向上**



ステークホルダーへの適切な還元

連結配当性向：50%

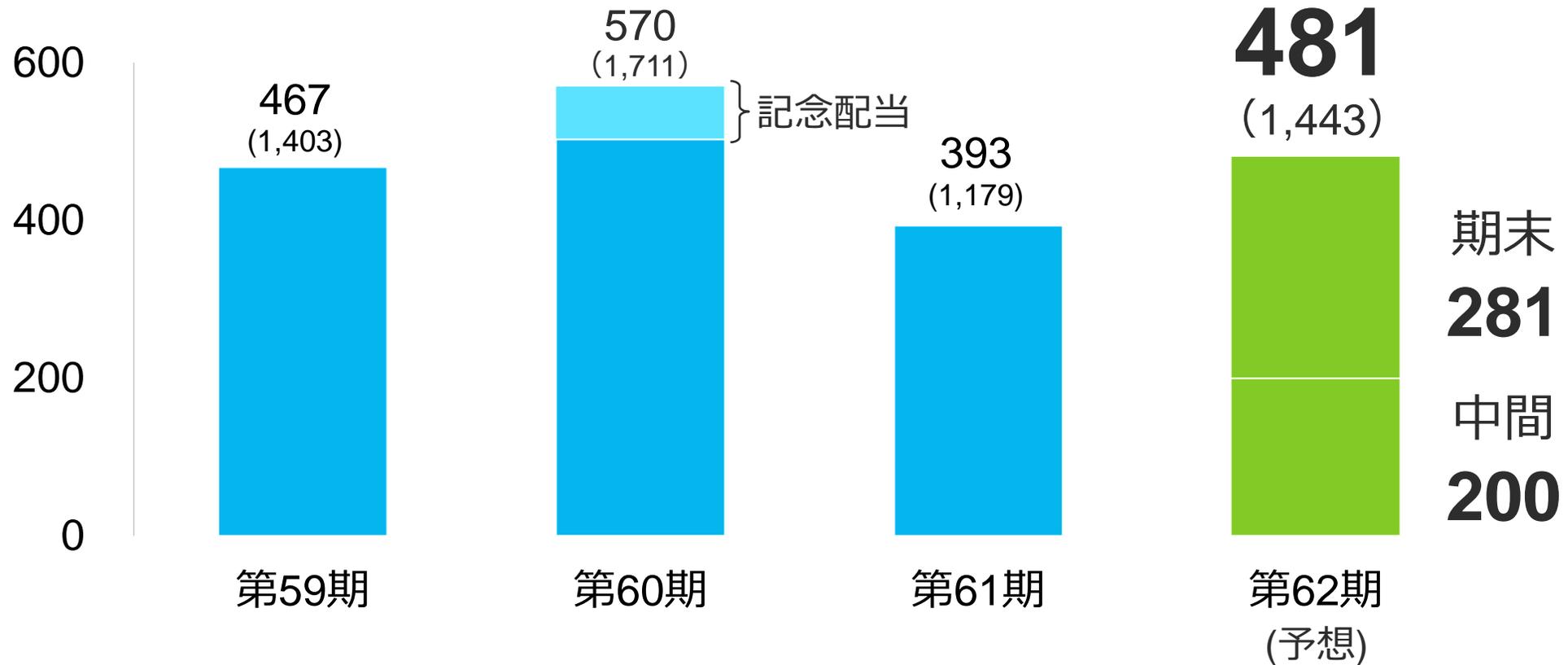
但し、1株当たり年間配当金50円を下回らない

2期連続して当期利益を生まなかった場合は、配当金の見直しを検討する

第62期 配当金予想

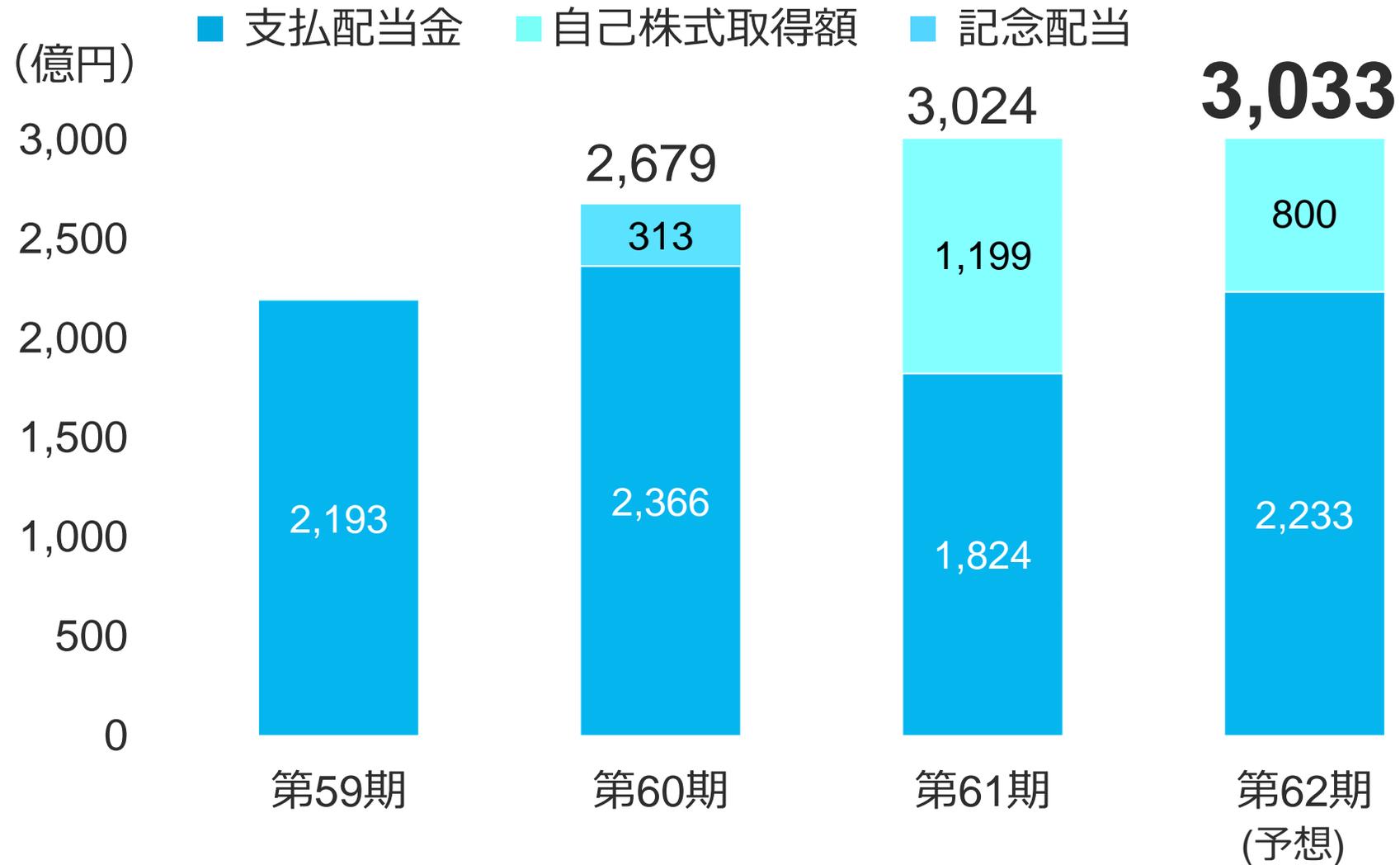
【1株当たり配当金（円）】

1株当たり配当金（カッコ内は株式分割を考慮しない場合の金額）



1株当たりの通期配当金は 481円を予定

第62期 総還元額予想



**今後も一層の株主価値向上に
取り組むとともに
すべてのステークホルダーの期待に
応えてまいります**

半導体 = 未来

さらなる成長フェーズ



企業の成長は

人

世の中にない技術を創造



挑戦と進化を続ける



世界ナンバーワン を目指して

TEL™

TOKYO ELECTRON

決議事項

1. 取締役 7名選任の件
2. 監査役 2名選任の件
3. 第61期取締役賞与金支給の件
4. 当社及び当社子会社の役員等に対し
株式報酬として新株予約権を発行する件

第1号議案

取締役 7名選任の件

第1号議案 取締役7名選任の件

<取締役候補者氏名>

- | | | | | | |
|----|----------------------------------|----------------------------------|----|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. | <small>かわい</small>
河合 | <small>としき</small>
利樹 | 4. | <small>ささき</small>
佐々木 | <small>みちお</small>
道夫 |
| 2. | <small>ささき</small>
佐々木 | <small>さだお</small>
貞夫 | 5. | <small>いちかわ</small>
市川 | <small>さちこ</small>
佐知子 |
| 3. | <small>ぬのかわ</small>
布川 | <small>よしかず</small>
好一 | 6. | ジョセフ・クラフト（新任） | |
| | | | 7. | <small>すずき</small>
鈴木 | ゆかり（新任） |

注) 佐々木道夫氏、市川佐知子氏、ジョセフ・クラフト氏及び鈴木ゆかり氏につきましては、会社法第2条第15号に定める社外取締役候補者であります。

第2号議案

監査役 2名選任の件

第2号議案 監査役2名選任の件

＜監査役候補者氏名＞

1. みうら
三浦 りょうた
亮太
2. えんどう
遠藤 ゆたか
寛（新任）

注1) 三浦亮太氏及び遠藤寛氏を監査役候補者とする件につきましては、監査役会の同意を得ております。

注2) 三浦亮太氏及び遠藤寛氏については、会社法第2条第16号に定める社外監査役候補者であります。

報酬構成と付議議案の関係について

	固定基本報酬	年次業績連動報酬		中期業績連動報酬	非業績連動報酬	
	現金	現金賞与	株式報酬型 ストック オプション	パフォーマンスシェア (株式報酬)	株式報酬型 ストック オプション	リストラクテッド・ストック・ ユニット (株式報酬)
取締役 (社外取締役を除く)	第48期定時株主 総会にてご承認	第3号議案	第4号議案	第55期定時株主総会 にてご承認	第4号議案	—
社外取締役	第58期定時株主 総会にてご承認	—	—	—	—	第57期定時株主 総会にてご承認
監査役	第48期定時株主 総会にてご承認	—	—	—	—	—
当社及び 当社子会社の 役員等			第4号議案		第4号議案	

第3号議案

第6 1期取締役賞与金 支給の件

第3号議案 第61期取締役賞与金支給の件

第61期取締役賞与金	
対象者	第61期末日時点在籍の取締役3名 (社外取締役3名を除く)
報酬額	総額 5億3,180万円

第4号議案

当社及び当社子会社の
役員等に対し株式報酬として
新株予約権を発行する件

第4号議案 当社及び当社子会社の役員等に対し 株式報酬として新株予約権を発行する件

対象者

第61期末日時点の

- 当社取締役 3名（社外取締役を除く）
- 当社コーポレートオフィサー、執行役員、幹部社員
- 当社子会社の取締役、執行役員、幹部社員

		年次業績連動報酬	非業績連動報酬	合計
合計	新株予約権数（上限）	1,156個	559個	1,715個
	当社普通株式（上限）	115,600株	55,900株	171,500株
うち 当社取締役	新株予約権数（上限）	246個	185個	431個
	当社普通株式（上限）	24,600株	18,500株	43,100株
	報酬額	8億 790万円の範囲内	6億 600万円の範囲内	14億1,390万円の範囲内

第4号議案 当社及び当社子会社の役員等に対し 株式報酬として新株予約権を発行する件

株式報酬（ストックオプション）の内容

新株予約権の発行価額	無償
1株当たりの払込金額	1円
権利行使期間	3年間の権利行使制限期間を設定 行使期間は新株予約権の割当日から3年を経過する日の翌月1日から、 新株予約権の割当日から20年を経過する日の前月末日まで
行使条件	① 新株予約権1個を最低行使単位とする ② その他の権利行使の条件は、招集ご通知をご参照ください

TEL™

TOKYO ELECTRON